

全国一般大阪

2024年

4月30日

NO.756

全国一般大阪地方労働組合

大阪市中央区本町橋2-23

TEL 06-4301-4655

FAX 06-4301-4656

発行人 福島憲一

編集人 太田崇晴

2024春闘の正念場！

第1回単組代表者会議開催、賃上げを勝ち取ろう！

全国一般大阪は、3月27日、第1回単組代表者会議をエルおおさか南館10階で開催した。12組合支部24名の仲間が会議に参加をして、春闘など現状と課題について提起・報告、協議を深めた。

宇野副委員長が開会のあいさつと座長を務め、議事を進めた。冒頭あいさつで福島委員長は「昨年に引き続き、今春闘は大手が満額回答を出している中で、いかに中小にまで波及するかがカギになってくる」と説明をして、「中小労組の春闘がこれから本格化する中で世の中の賃上げの機運に乗れるように、団体交渉をして、賃上げを勝ち取ろう！」と檄を飛ばした。

議事では、太田書記長が「2024春闘・4月のとりくみ強化に向けて」を提起した。3月27日現在の全国一般大阪の春闘の要求・回答・妥結状況の近況の報告と、賃上げの機運が高まっている今春闘の基本的な闘い方の確認や、連合第3回回答集計結果の報告などを行った。

その後、各職場の2024春闘の要求・回答・妥結状況の報告や、とりくみについて報告をしてもらった。内藤証券労組は7%のベースアップと物価手当一律39,000円の要求したがゼロ回答であった。大阪電子専門学校労組は3月7日に解散大会をして今後はユニオンに移行する。金岡興業労組は17,500円で要求書を提出し、近いうちに趣旨説明を行う。サンビー労組は17,500円と一時金は2ヶ月の要求書を提出した、回答は5月以降になりそうである。マルカミ物流支部は15,000円の要求に対して、会社回答はトータルで13,000円の回答と、年間休日110日になり組合員も一人増えた。日本工業試験所労組は17,500円の要求書を提出し、その他付帯要求としては若者層に給与の引き上げ幅を厚くするように要求をした、後日13,000円の会社回答があった。進栄技研支部は17,500円、一時金5ヶ月を要求して、15,000円の会社回答があった。前川労組

は17,500円、一時金4ヶ月の要求書を提出した、またサービス残業問題についても団交で明らかにしていく、後日ベアと定昇を含めて8,505円と一時金3.5ヶ月の回答があり、それを受けて5月中旬以降に団交を行う予定である。さくら会病院労組は17,500円、要求に対して、調整手当を含めて8,865円の回答があった。永大産業労組は5%の賃上げと一時金2.5ヶ月要求に対して、会社回答は2.47%と正社員一人当たり50,000円の特別手当を支給することと妥結し、一時金は5月初めに交渉をする。全国一般大阪の4月26日現在の2024春闘の要求・回答・妥結状況は、32組合支部で平均17,130円(25組合支部6.18%)、回答は14組合支部で9,537円(12組合支部3.82%)、妥結は10組合支部で9,215円(8組合支部3.76%)で現在は推移している。昨年の同月の妥結状況は9組合支部で7,387円(5組合支部2.45%)であり昨年の数字を上回っている。また、夏季一時金といっしょに春闘の交渉をする職場も多く、今後も粘り強く交渉をしていくことが求められる。

組織強化・拡大のとりくみについて
全国一般大阪では、組織強化・拡大のとりくみの一環として常に労働相談に対応している。今年度は昨年と比較すると労働相談件数の進捗状況は微減ではあるが、ほぼ毎日のように電話やメールでの相談がある。特に最近では、相談内容の多様化に加えて特にハラスメントに関する相談が全体の3割以上を占めている。ハラスメントは証拠がないと立証が難しく、また個人によって捉え方の違い等もあり、相談を受けても対応が難しい場合が多くある。各単組・支部でも問題になっていくところも多く、全国一般大阪としても昨年度は、ハラスメントに関するユニオンスクールなどを開催した。本部もそうだが各職場でも常に問題意識を持って問題に取り組みべきである。ハラスメント事案にとりくんで行かなければ、各職場での組織拡大にも繋がっていかないので、対応策をしっかりと取り組んで行きたいと考えている。

質疑・応答ではさくら会病院労組の組織拡大の方法についての質問があり、執行委員会の前に事前の組合の学習会を開催して常任何名か参加をしていて半年間で6〜7名の組合員が増えたことを報告した。今後も引き続き取り組んでいく。閉会のあいさつを道脇副委員長が行い、約30年振りのこの賃上げを勝ち取れるようにしっかりと要求をしよう！と激励をして、最後は福島委員長の団結ガンバロウで締め括った。



第2回単組代表者会議に参加しよう！

- ①日時 2024年5月29日(水) 18時30分
- ②場所 PLP会館4階小B会議室
- ③参加者 各職場・支部1~2名
- ④内容 2024春闘中間総括
夏季闘争の具体化
職場での春闘のとりくみについて
- ⑤その他 詳細は通報でご確認下さい。

みなさんのご参加をお待ちしています。

平均賃金方式で回答を引き出した3,283組合の「定昇相当込み賃上げ計」は加重平均で15,787円・5.20%(昨年同時期比4,765円増・1.51ポイント増)、うち300人未満の中小組合2,123組合は12,170円・4.75%(同3,714円増・1.36ポイント増)となった。いずれも、第4回回答集計としては、比較可能な2013闘争以降で最も高く、「賃上げの流れ」はしっかりと引き継がれている。賃上げ分が明確に分かる2,587組合の「賃上げ分」は10,827円・3.57%、うち中小組合1,530組合は8,674円・3.30%となった。新たに回答を引き出した組合の7割以上を中小組合が占めるが、中小組合は「定昇相当込み賃上げ計」と「賃上げ分」のいずれも、額・率とも前回集計(4月4日公表)を上回っている。

平均賃金方式(第4回 回答集計結果)

平均賃金方式	2024回答(2024/4/18集計)			昨年対比 円	2023回答(2023/4/13集計)		
	集計組合数	引上額 円	引上率 %		集計組合数	引上額 円	引上率 %
	集計組合員数				集計組合員数		
	3283組合 2,351,809人	15,787	5.20	△4,765 △1.51%	1290組合 2,423,632人	11,022	3.69
300人未満	2123組合 214,039人	12,170	4.75	△3,714 △1.36%	1975組合 206,554人	8,456	3.39
300人以上	1160組合 2,317,770人	16,141	5.24	△4,867 △1.52%	1091組合 2,217,078人	11,274	3.72

2024春闘職場オルグ行動について

2024春闘職場オルグとして、4月15日、経大生協労組と日照労組と日本工業試験所労組を本部執行部4人で訪問しました。経大生協さんは、k'sキッチンという学生食堂の統括現場責任者をされている委員長が対応してくださいました。春闘の交渉は毎年2対1の構図（専務理事と理事長の2人VS経大生協の委員長1人）で行われているため、交渉を始める前から人数のビハインドがあるという話が出ました。理由は、新入社員の入社が10年程なく、入ってくるのはパート社員のみだからという事でした。パート社員の賃上げ交渉は、秋にパート社員のみを集めて別で行われているため、そこに組合の介入の余地はなく、委員長は、どうやって正社員を登用してもらい仲間を増やすかが今後の課題です、というお話をされていました。k'sキッチンは生協に加入（出資）した学生が利用できるシステムで、多くの学生が利用されていました。日照労組さんは、社長とその弟さんの取締役と、組合の委員長と副委員長が対応してくださいました。木下さんが、他社の賃上げ額で1万円を超すところがあることを引き合いに、例年通りの賃上げ要求をほのめかすと、社長は現状が厳しいという話をされながらも、他社の回答を気にしている様子でした。日照さんは照明器具製造の会社ですが、ミラーボールも制作（日本で唯一）しています。ミラーボールは鉄板を絞って球状に形成し、鏡をカットしてそれを球面に手作業で張り付けて製作していて、シェアは6割から7割だそうです。残りの輸入品（中国製）は、両面テープに鏡を貼り付け、そのシールを球面に貼っていただけなので、鏡が剥がれてテーブルに飛んでいくことがあるのですが、日照さんのミラーボールは4年から5年、物によっては10年持つものもあり、宝塚大劇場でも使われている直径90センチのミラーボール（45万円）も日照さんが作っているそうです。照明に関しては、ほとんどのテレビ局でLED化が進んでいて、TV局の照明が家庭用の100Vで使えるそうです。製品が丈夫で長持ちすること等により仕事や売上げが減ってきている現状に対して委員長は、まだ余力があるので、今のうちに営業活動に力を入れて、売値をもっと高くして強気に出ていいと思っている、という話をされていました。最後に日本工業試験所労組に伺いました。委員長と副委員長と書記長が対応してくださいました。会社との春闘交渉はまだ始まっていないのに、会社から組合に平均1.3万円の回答があったそうです。しかし、今年の新入社員の採用はなく、定年退職者2名、20代の退職が4名の計6名が退職することもあり、会社から話は聞いていないが、それに歯止めをかけるための回答ではないか、という分析でした。高額回答ではあるが、組合としてはもろ手を挙げて喜べていない雰囲気でした。日本工業試験所さんの主な仕事は、原発や高炉や風力発電の鉄筋の耐久性などを調べて、三菱重工・川崎重工・三井化学に結果報告することや、高速道路の鉄筋の検査をされているそうです。委員長は、小泉内閣の規制緩和により検査のサイクルが長くなったのと、民主党政権時にコンクリートから人へという政策があったために、中央道の高速道路のトンネルの崩落事故が発生した。検査を怠ると安全が脅かされるので、事故を未然に防いで、みんなが安全に生活するためにも必要な仕事です、とおっしゃっていました。大企業の現場職員レベルでは検査の重要性が分かっているが、三井化学からは単価を3%上げるという話にとどまっているので、それではうちの若手の賃金を支えるには追いつかないと委員長はおっしゃっていました。

ユニオンおおさか都島自動車学校支部支部長

当面のスケジュール

【2024/5】

05/01(水)10:00	第95回大阪地方メーデー	大阪城公園太陽の広場
05/03(金)13:45	輝け！憲法 平和といのちと人権を	扇町公園
05/08(水)18:00	府本部第9回執行委員会&共済推進委員会	PLP会館4階
05/10(金)15:00	阪南地域協議会	サンスクエア堺
18:00	委託連合執行委員会	大野コミュニティ
18:00	内藤証券労組執行委員会	全国一般大阪事務所
05/11(土)10:00	府本部第23回大阪地方自治研究集会	マイドームおおさか
05/14~15	全国一般評議会委員長・書記長会議	自治労会館
05/14(火)09:30	全国一般評議会四役会議&第5回幹事会	自治労会館
19:00	WEB_サンプラザ労組執行委員会	全国一般大阪事務所
05/15(水)18:30	前川労組執行委員会	前川奈良営業所
05/17(金)18:30	青年女性部幹事会	全国一般大阪事務所
05/18(土)18:00	ユニオンおおさか執行委員会	全国一般大阪事務所
05/20(月)15:00	書記局会議&打合せ	全国一般大阪事務所
18:30	第8回執行委員会	全国一般大阪事務所
05/21(火)18:00	さくら会病院労組団交	大野コミュニティ
05/23(木)15:00	関西ブロック幹事会	全国一般大阪事務所
16:00	全国一般大阪第12回退職者会総会	エルおおさか
18:30	東南地域協議会	サンビー労組
05/24(金)18:30	北大阪地域協議会	全国一般大阪事務所
05/25~26	青年女性部全国交流会 in 新潟	NINNO3 B1F ルーム F
05/27(月)18:00	WEB_南大阪地域協議会	永大産業労組
05/28(火)16:00	連合市内協幹事会	エルおおさか南館7階
18:00	さくら会病院労組執行委員会	大野コミュニティ

第95回大阪地方メーデーに参加をしよう！

- ①日時 2024年5月1日(水)9時開場、10時開始
(オープニングは9時40分、11時10分終了予定)
- ②場所 大阪城公園・太陽の広場
- ③その他 11時頃から、全国一般大阪独自で2024春闘解決促進集会を開催。

※ 全国一般大阪の赤い旗を目印に来て下さい。特に出欠を取ったりはしませんが多くの組合員が結集することを望んでいますので、可能な方は是非ともご参加下さいますようお願いいたします。分からなければ、書記局までお問合せ下さい。

メーデーの歴史について

メーデーは1886年5月1日に米国の労働者が8時間労働日を求めてゼネストに立ち上がったのが起源である。当時、米国の労働者は低賃金と長時間労働に苦しめられ、労働時間の短縮は切実な要求でした。第1回国際メーデーは1890年にスタートした。

日本では、1920年に第1回メーデーが東京・上野公園で開かれた。しかし戦前の軍国主義化で労働運動は弾圧され、1936年から10年間メーデーは禁止された。敗戦後、深刻な食糧難の中で、メーデーは労働組合の復活とともに再び開かれ、これが現在のメーデーへとつながっている。因みに大阪では、1921年に中之島で開かれたのが始まりである。その後、様々な紆余曲折を経て1989年に連合大阪の結成とともに、この時第58回大阪地方メーデーでは、大阪城公園に約25万人の労働者が結集した。この時のメーデー以降、労働組合の組織率の低下とともに参加人数も減少していった。またここ数年のコロナ禍の影響で、参加人数が1万~2万人に人数制限された。しかし今年は37,000人規模の集会を予定している。全盛期と比べると大きく参加人数は減ってきているが、1人でも多くの方が参加をすることによって、労働者の力を結集して大阪地方メーデーを大いに盛り上げて行こうと考えている。

最新情報や新聞

随時更新中!!

<https://nugw-osaka.net/access/>



2024年5月12日(日)は

母の日です!!



地裁・労働員会日程

◆ユニオンおおさか

◇シークス支部

- ・解雇撤回労働審判申立 2019/ 5/14
- ・地裁最終弁論 2021/12/17
- ・判決・敗訴 2022/ 3/28
- ・控訴・高裁 2022/ 4/ 6
- ・退職金地裁提訴 2022/11/21
- ・高裁判決(棄却) 2022/11/24

(上告受理申立12/8)
・退職金弁論 2024/ 4/26 (次回5/31)

◇アクタス支部

- ・第2回口頭弁論 2024/ 4/12 (次回5/31)

◇サトムラ支部

- ・証人調べ 2024/ 4/ 2
- (次回最終陳述書6/ 6)

◇都島自動車学校支部

- ・第2回調査 2024/ 4/11 (次回調査5/28)

◇エムシーインターナショナル支部

- ・救済申立 2024/ 2/19
- ・第1回調査 2024/ 4/ 9 (次回調査5/17)

◇新関西国際空港支部

- ・あっせん申請 2024/ 3/21
- ・第1回あっせん 2024/ 5/28